

# 第25回日本MRS年次大会

# 展示会・広告申込書 Exhibit & Advert Reservation Form

## Company Information

会社名 / Company	フリガナ		
	英語表記 :		
責任者 Parson in charge	部署名 / Department	Name <span style="float:right">®</span>	
住所 / Address	〒	TEL :	
		FAX :	
担当者 Contact Person	部署名 / Department	Name	E-mail:
		<span style="float:right">®</span>	TEL: Emergency Contact Number:
ホームページ Web Address	http://		

**Booth** (弊社ホームページ: <http://www.nikkanad.co.jp>) でも申込受付をしております。ご利用ください。

Booth	JPY150,000- x ( ) unit =	円
chair	JPY500- x ( ) 台 =	円
Catalog stand	JPY7,500- x ( ) 台 =	円
プログラム広告	掲載場所 ( ) x ( ) 頁 =	円
ランチョンセミナー	<input type="checkbox"/> 8日 <input type="checkbox"/> 9日	円
<b>合計金額</b>		<b>円</b>

上記金額に消費税を加算してご請求申し上げます。

Remarks;

出展物・内容 Your Exhibit Items	
------------------------------	--

Signature \_\_\_\_\_

年 月 日

The undersigned hereby authorizes Nikkan Kogyo Communications, Inc. to reserve exhibit space for use by this company during the 25<sup>th</sup> annual meeting of MRS-J Exhibition indicated and acknowledges receipt of and agrees to abide by the Rules and Regulations governing each respective Exposition.

**Return Application to; Nikkan Kogyo Communications, Inc. FAX. +81-3-5614-3011**



## 一般社団法人 日本 MRS 概要 The Materials Research Society of Japan (MRS-J)

### ■設立

1989年3月16日

### ■目的

先進材料に関する科学・技術の専門家の横断的・学際的研究活動を通じて、その学術・応用研究および実用化の一層の進展を図ること。

### ■事業

- ①年次大会、研究会、講演会の開催
- ②内外の関連諸機関との連携協力
- ③Transactions・会誌・図書の刊行
- ④その他

### ■役員

2015.6～/2017.6

会長 伊熊 泰郎  
副会長 東 雄一・高原 淳・森 利之  
理事 足立 吉隆・有沢 俊一・岡部 敏弘・小関 敏彦・  
酒井 均・重里 有三・節原 裕一・高梨 弘毅・  
鶴見 敬章・出口 雄吉・中川 茂樹・中野 貴由・  
林 司・原 一広・松下 伸広  
監事 斎藤 永宏・山本 寛  
顧問 梶山 千里・岸 輝雄・岸本 直樹・鈴木 淳史・  
高井 治・増本 健・山本 寛・山本 良一・  
吉村 昌弘  
名誉顧問 宗宮 重行・堂山 昌男・長倉 三郎

(50音順)

### ■事務局

〒231-0002

神奈川県横浜市中区海岸通 3-9 横濱ビル 507D

Phone : 045-263-8538 Fax : 045-263-8539

E-mail: general-inf@mrs-j.org

URL: <http://www.MRS-j.org/>

### ■会員

総数 1000 名 (4.1.2015 現在)

### ■年会費

法人会員：100,000 円（事業所単位）

個人会員：8,000 円

学生会員：4,000 円

### ■会員の特典

学術シンポジウム等への割引価格での参加

会誌「日本 MRS ニュース」の無料配布

論文誌 Transactions of the MRS Japan の無料配布（法人会員・個人会員）

### ■一般社団法人 日本 MRS の設立経緯と活動状況

独創的研究開発の重要性はますます高まっており、技術革新と新材料創成とが相互に因となり果となって進展していることはご高承のとおりであります。また、現在人類が直面している環境問題等複雑に絡み合った多様で困難な問題を解決

し、持続可能な経済社会と生活を得るためにも、新材料・新素材の発展が強く求められています。

このような新しい材料の研究開発にあたっては、従来の金属・有機・無機材料、あるいは構造・機能材料といった材質ないし用途別の、また化学工業・鉄工業・機械工業・食品工業・医療・運搬・通信といった業種・職種別の縦割の既成概念を超えて、横断的、学際的にあらゆる分野の専門家が連携協力することが有効、かつ不可欠であると考えます。

日本 MRS (The Materials Research Society of Japan) は、1988年5月池袋サンシャインシティで開催された MRS International Conference on Advanced Materials を契機として、上記観点に立ち、材料に関する横断的、学際的学術研究団体として1989年3月に発足いたしました。(当初名称、先進材料科学・技術研究会 Advanced Materials Science and Engineering Society 1990年、日本 MRS に改称)

以来、関連諸機関と連携協力しつつ、IUMRS-ICAM93 ('93.8, 池袋)、IUMRS-ICA97 ('97.9, 幕張)、10周年記念学術シンポジウム('99.7, 東京)、IUMRS-ICAM2003 ('03.10, 横浜) 等、約 50 回のシンポジウム、講演会を開催し、2008年12月には IUMRS-ICA08 を名古屋で 1800 名の参加者を迎え盛大に開催しました。2012年9月には IUMRS-ICEM2012 を横浜で開催し、発表件数ならびに参加者が 1800 名を超え盛会となりました。2014年には福岡市・福岡大学で IUMRS-ICA2014 を開催し、日本・アジア諸国のみならず欧米より 2000 名近くの先進材料研究者が参集しました。このように IUMRS (International Union of Materials Research Societies) の創設メンバーとして国際的に活躍していることも、当学会の特色です。また、「日本 MRS ニュース」及び「Transactions of the Materials Research Society of Japan」を定期的に刊行致して参りました。

2013年4月1日に一般社団法人に移行しました日本 MRS は細分化され専門化されすぎた科学・技術を再統合し、学術理論から産業面・社会生活面での応用に至る、また、素材開発・加工技術・応用技術の各分野に亘る材料に関する専門家から、広く市民や政策担当者に対して、物質・材料を巡るあらゆる問題を議論する場を提供し、研究成果・データ等を共有財産としつつ材料科学・技術と発展に寄与したいと考えております。学際的あるいは横断的分野の材料についての全ての問題をタイムリーに取り上げ討議する場として、この日本 MRS を位置付けたいと思います。

参考：IUMRS (International Union of Materials Research Society) は、学術的材料研究の振興を共通の関心とする学術団体から構成される国際機関です。詳細はインターネットの the IUMRS Homepage (<http://www.iuMRS.org>) をご覧ください。